

でんき部会々報

<http://www.kgudenki.jp>

No. 43
発行責任者
山川 和夫



部会長挨拶

会長 山川 和夫
(電気77年度卒)



でんき部会会員の皆様におかれましては、日頃から同窓会活動に対し格別のご協力を頂き感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症蔓延により何かと不自由な毎日をお過ごしのことと思います。ワクチン接種が始まり希望の光が見えて来ましたが、安心できる状況になるには、まだ暫くの間がかかると思われます。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延により同窓会活動は大きく制限され、見直しせざるえない状況が続きました。昨年6月には評議員会を书面での審議とさせて頂きました。毎年秋口に開催していましたが、恒例となりました。今年1月には、「企業と大学との交流会（賀詞交歓会）」、3月の「卒業祝賀会」は、是非

交歓会」につきましても、大変残念なことではありましたが、開催を中止いたしました。

2021年3月24日には、卒業祝賀会兼新入会員歓迎を兼ねた卒業祝賀会については、新型コロナウイルス感染症蔓延防止策を講じながら会食を伴う懇親は行わず、表彰式を中心に執り行われました。でんき部会からは、会長、幹事長の2名が出席し、研究発表奨励賞の表彰と卒業生の皆さんに年会費納入のお願いをさせて頂きました。新年度に入り、この文書を書いている現在では、神奈川県は「まん延防止等重点措置」が発令されている状況ですが対面での授業も行われるようになり、キャンパスには少しずつ活気が戻ってきています。感染者数も減少傾向にあり好転しつつあると思われませんが、6月に開催しております評議員会を今年度も書面による審議とさせて頂きました。新型コロナウイルスに対するでんき部会の対処につきましては、引き続き会員の皆様には、「ご理解頂きたくお願い申し上げます。これからの計画ですが、毎年秋に行っております親睦総会については今年も残念ですが中止いたしました。来年1月の「企業と大学との交流会（賀詞交歓会）」、3月の「卒業祝賀会」は、是非

開催したいと考えております。いずれの行事も大学学系と連携をとり、検討を進めてまいります。さんよう67号が皆様のお手元に届く頃には、オリンピック、パラリンピックが無事終了し、平穏な日々が戻っていることを願っております。

一日も早く、同窓会のイベントで皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。会員の皆様におかれましては、くれぐれもご健康に留意され、毎日をお過ごしされることをお祈り致します。

2020、2021年度 燦葉会でんき部会三役

会長 山川 和夫 (電気77年度卒)
副会長 白方 進 (電気71年度卒)
幹事長 齋藤 邦男 (電気88年度卒)
副幹事長 一杉 和良 (電気96年度卒)
波多江 修治 (電気77年度卒)
他役員は、さんよう67号に同封されている部会報別刷りを参照してください。

2021年度でんき部会総会中止について

2021年度のでんき部会の総会は、新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止を考え、今年度の親睦総会は中止いたします。

なお、他の行事

賀詞交歓会（企業と大学との交流会）

卒業祝賀会

つきましては、現時点では開催の予定となりますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては変更になる場合があります。

行事案内については部会ホームページに掲載いたしますので、そちらを参照してください。

理工学部理工学科電気学系の近況について



電気学系学系長 植原 弘明

卒業生の皆様、ご無沙汰致しております。理工学部理工学科電気学系長の植原弘明です。皆様のご支援、ご協力により、2期の1年目（トータル3年目）を無事に勤め上げることができましたこと、厚くお礼申し上げます。私の任期も残すところ1年を切りましたが、皆様の母校をより発展させるため、精進してまいりますと考えております。

さて、恒例ですが、電気学系の近況をお知らせ致したく存じます。2021年4月の段階で電気学系の学部生入学人数につきましては、電気・電子コース43名（定員44名）、健康・スポーツ計測コース19名（定員24名）、計62名（定員68名）であり、電気学系4学年全体の在籍者総数は、274名となりました。一方、大学院工学研究科電気工学専攻への入学人数は、博士前期課程6名（内訳：電気学系3名、数物学系3名）であり、前期課程の在籍者総数は10名、後期課程の在籍者総数は2名となっております。

現時点においても、新型コロナウイルス又は感染拡大の様相を呈しており、今の

ところ大学では対面授業ができておりませんが、隣の東京都は3回目の「非常事態宣言」が既に発出されており、予断を許さない状況です。もし神奈川県にも「非常事態宣言」が発出された場合にはオンライン授業に移行することが決定しております。また、2020年度の卒業式および2021年度の入学式は挙行することができませんでした。卒業祝賀会の飲食は禁止され、2020年度卒業生は卒業研究も満足にできない状況での卒業となりました。

教員の人事異動につきましては、次のとおりです。平松友康先生（理工学部教授、大学院工学研究科電気工学専攻博士前期課程指導教授、博士後期課程指導教授兼任）が、2021年3月31日を以って完全退職されました。平松先生は、本学において37年の長きにわたって研究・教育面で多大な功績をおさめられました。また、学内では工学部長および初代理工学部長を務められるなど、幅広く活躍されました。この長年にわたる関東学院大学への貢献に対して名誉教授の称号が授与されております。その一方で、木村鷹介先生が、地域医療機能推進機構の勤務より、4月1日に専任講師として着任されました。木村先生は、在職しながら

2020年3月に筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程の生涯

発達科学専攻を修了され、今後はリハビリテーションや介護予防の研究・教育に取り組まれる予定であり、本学での教育・研究の展開に多大な期待が寄せられています。

電気学系は、現代社会のインフラの一端を担っている電気・電子分野、そして超高齢化社会の到来に備えた健康・医療機器や健康増進のためのスポーツ科学分野、および関連教育をおこなっています。次世代の若人らが、キリスト教教育を礎に、電気・電子分野、健康・スポーツ計測分野はもちろん、理工学部の他の分野の知識を横断的に学び、専門分野の境界にとらわれない幅広い教養と知識を修得して、社会にとび立てるよう、教職員一同尽力致しております。

感染症という災禍に見舞われながらも大学内の桜は今年度もきれいに咲きました。その写真（2021年3月25日撮影）をご覧になって母校を思い出して頂きたい存じます。改めまして、今後とも、卒



業生の皆様からの厚いご支援とご協力を御願い申し上げる次第でございます。末筆ながら、皆様の益々のご健勝、ご活躍を祈念して、挨拶にかえさせて頂きたく存じます。



お世話になっております。燦葉会でんき部会HP担当幹事を拝命しております情ネ1回生佐々木と申します。

昨年度から続いておりますコロナの影響による生活・社会を含め様々な場面で影響が継続しており、生活など様々なところで変化が起きてきております。その状況下において部会Webサイトは、会員の皆様へ情報を提供する手段であると同時に、オンラインサービスと組み合わせ、会員間をつなげる場所になっていくことを目指しております。

部会Webサイトでは、卒業生の皆様へ情報提供をしていく上で、会員の皆様に見ていただけるページにしておくため、デザインや内容の見直しを継続して進め、同時にWebサイトにおける個人情報・肖像権など管理に年々厳しくなっている課題に対し、私自身のHP担当者在任期間中に、何かしらの道筋・方向性を出していくことを目指したく思います。

最後になりましたが、でんき部会Webサイト

<http://www.kgudenki.jp>

などでは部会の活動だけでなく、会員の皆様からの記事も掲載いたしますので、掲載してほしい情報や記事がございましたら、次のメールアドレスまでご連絡下さい。今後とも皆様の同窓会活動へのご協力のほど、よろしく御願致します。

メールアドレス

kanri@kgudenki.jp

■ホームページだより

ホームページ担当幹事 佐々木 正哉（情ネ'07年度卒）

2020年度の年会費・E&C 育成基金への寄付について のお礼

会計担当幹事 河田 昌 俊

(電気78年度卒)

会計担当幹事 田 中 高 洋

(電気99年度卒)

2020年度は、年度当初から新型コロナウイルスの感染が拡大し、4月7日に首都圏に緊急事態宣言が発出されたこともあり、恒例の親睦総会(秋)や今年1月の企業と大学との交流会(賀詞交歓会)がいずれも感染拡大防止のため開催中止になりました。また幹事会については対面で行うことができず、活発な議論により部会運営をリードするまでには至りませんでした。評議員会については書面での審議・決議という、2年連続して前代未聞の状況になりました。

このような状況下でありながらも、年会費とE&C寄付金については、2019年度と比較して、たいへん多くの方々からご支援・ご協力をいただきました。このように状況下でありながらも、年会費とE&C寄付金については、2019年度と比較して、たいへん多くの方々からご支援・ご協力をいただきました。このような状況下でありながらも、年会費とE&C寄付金については、2019年度と比較して、たいへん多くの方々からご支援・ご協力をいただきました。

年会費については、例年、イベント開催時に納めていただき、かつ件数が最も多い「現金」が、昨年度は9割減となりました。反面「ゆうちょ口座への振込」が、実に2019年度の1.5倍に増えました。これに「口座振替(引落し)」

による分を加えて、トータルで126名の方々から年会費をお預かりしました。これは目標の150名には届かなかったものの、2019年度よりも6名増となりました。またE&C寄付金収入については、ここ数年は、支出予定額分を賄えていなかったものが、2020年度は寄付金収入の範囲内で支出(E&C表彰副賞費用)を賄うことができました。

年会費 2,000円
E&C寄付金(任意)
一口 1,000円から
郵便振込口座番号
0025013122193

加入者名
関東学院大学燦葉会でんき部会
年会費等の納入は次のいずれかの方法
でお願いしております。
1. 同封の振込取扱票により郵便局にて
お振込みいただく。ゆうちょATM
からでも可。
2. 部会のイベントにご参加いただいた
折に、現地で現金でお支払いいただく。
※1,2いずれも年会費とE&C寄付
金を同時に納入することができます。

会計担当者としては、年会費もE&Cも2020年度は収入減となりましたが、正直やむを得ないと考えていましたが、終わってみれば何と卒業生諸氏のパワーを感じさせられる結果になりました。コロナ感染リスクは在学生も卒業生も同様であるはずなのに、何か卒業生が一丸となって在学生を力強く応援する声が聞こえてきたように感じられました。誠にありがとうございました。

でんき部会の活動については部会のホームページもあわせてご覧ください。
<http://www.kgudenki.jp/>

なお、年会費、E&C寄付金を納入いただいた方々のお名前を、別刷りのでんき部会々報へ掲載させていただきました。

<http://kgudenki.jp>
に掲載いたしますので、そちらを参照して下さい。

2022年賀詞交歓会のご案内

7年間、就職活動を行う学生への支援の場として、OB関連企業各社様のご協力を頂き大学と部会共催で「企業と学校との交流会」(賀詞交歓会)を開催致しました。昨年度はコロナ禍のため開催できませんでしたでしたが好評につき、今年度も継続して行きます。
日にち:2022年1月下旬(予定)
会場:横浜・金沢八景キャンパス

2021年度卒業祝賀会開催のお知らせ

恒例となりました、学系、学生会、部会の共催による卒業祝賀会を左記の通り開催いたします。年度末の行事になります。部会として新入会員としての歓迎会も兼ねておりますのでOB・OG各位の積極的な参加をお願い致します。
日時:2022年3月24日(木)
15時30分~17時(予定)

会場:ヨコハマグランドインターコンチ
ネンタルホテル(パシフィコ横浜)
ベイブリッジカフェテリア

訃報

謹んでご冥福を御祈り申し上げます。
米澤 喜久雄(電気65年度卒)

2020年7月21日永眠

行事案内

今年度のでんき部会の行事は下記の通りです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により、行事が中止になる場合があります。各行事の詳細や開催の可否を含め決まり次第、部会のホームページ